

クオリティインディケータ（QI）成果報告

【リハビリテーション科】

指標名

急性期総合病院における嚥下リハビリテーションを円滑に進める。

目標：ゴール

院内各科からの嚥下リハビリテーションの依頼件数を増やすことを目標にする。

目標：ゴール達成による効果

院内各科の治療に貢献し、早期離床、早期リハビリテーション、早期退院につなげる。

入院後の誤嚥による事故を予防する。

目標：ゴールに対する成果の状況

嚥下評価の依頼数は、2022年は258件210名、2023年は251件196名、2024年は288件250名であった。

目標：ゴール達成度

- S : 大幅な目標を上回った
- A⁺ : 目標を多少上回って達成
- A : 目標を達成
- B⁺ : 目標を少し下回った
- B : 目標を下回った
- C : 目標を大幅に下回った
- : 外的要因より継続困難となった

目標：ゴールの課題・改善策

NSTチームに参加し、嚥下リハビリテーションに加えて適切な栄養管理を行い、早期退院につなげる。

休日診療枠を増やし、早期に嚥下リハビリテーションが開始できる体制を整える。